



協会だより

ひろは

2015
FEBRUARY
vol.25

レポート

大会報告

第25回 みてみてコーナー

ドイツ レーゲンスブルク ノイプファル広場

「頼られる老健」を目指して

公益社団法人 群馬県老人保健施設協会 理事長 矢島祥吉

新年明けましておめでとうございます。

昨年6月より老健の未来に向けて5つの課題を掲げ、全ての老健が着実に具体的な解

決策を出して頂きたいと願つてきました。5つの課題は以下の通りです。

- 1、地域包括ケアシステムに於ける拠点としての役割
- 2、認知症にやさしい町づくりに向けて
- 3、リハビリ・ケアとR4システムの充実に向けて
- 4、脳卒中等の急性期病院とのさらなる連携に向けて
- 5、老健での「看取り」に向けて

今年もしっかりと5つの課題を解決して、「開かれた老健」として地域に認められ、地域の人達からは「頼られる老健」として、認められるよう全力を挙げて5つの課題に取り組んでいきたいと願っています。

今年4月には介護報酬が改定されます。全国老健は以下の要望を提出します。この要望が実現できるよう努力していきましょう。

〈要望項目〉

1、介護老人保健施設における在宅復帰・在宅生活支援機能の評価

- ①在宅強化型老健等の再評価
- ②在宅生活支援機能の評価および拡充

- ・大規模型通所リハビリテーションの再評価
- ・医療保険リハビリテーションの見直し
- ・訪問リハビリテーションの提供要件の見直し
- ・短期入所療養介護の拡充
- ・在宅復帰率の算定期要件の見直し

- ③在宅復帰だけでなく介護老人保健施設の機能の評価

- ・在宅支援機能の拡充
- ・医療看取り機能の評価
- ・認知症対応機能の評価

2、介護老人保健施設における医療機能の拡大

- ①所定疾患施設療養費の拡充
- ②インフルエンザ・ノロウイルス等の感染症への対応の評価

3、介護老人保健施設におけるリスクマネジャーの評価

4、介護職員等の人材確保・待遇改善

今年は、県及び市町村の統一地方選挙の年です。この選挙に於いて、「開かれた老健」を候補者に理解していただきよう努力していきましょう。これから3年間が地域包括ケア体制の構築に向けて重要な期間です。全力を挙げて、5つの課題の解決策を見出して、「地域から頼られる老健」へと進んでいきましょう。

第24回 群馬県老人保健施設大会



施設大会を終わって



介護老人保健施設 クラフトーホー
施設長 城下 尚

第24回老人保健施設大会に多数のご参加を頂きありがとうございました。桐生・みどり市での開催は初めてでしたが、好天に恵まれ777名のご参加を頂きました。会場は桐生市のシンボル的建物であるシルクホールを中心とした市民文化会館と隣接した地域地場産業振興センターを使用しましたが、会場としては大変評判が良かつたと伺っています。桐生市は絹織物で隆盛を極めた歴史を持ち、平成26年は織都1300年の記念年でもありました。会場の関係で開会式が午後からとなってしまったこと、アトラクションの時間が取れなかつたことは申し訳ない事でした。

大会のメインテーマは『老健における医療と介護－地域連携・絆－』とし、特別講演は『医療・介護の役割理解と連携づくり－地域の中での連携・絆－』と題して山形県立保健医療大学後藤順子教授にお願いいたしました。先生はご自身のお身内の介護を含め、山形県での経験をお話しさざり、大変有意義で感銘深く拝聴致しました。

今大会では初の試みとしてワークショップを実施しました。『連携と絆』をテーマとし、演者、座長のご努力もあり、大変な盛り上がりで、満足いただけたと思っています。

私は老健1年生の新参者ですが、群馬大学大学院病理学博士課程の大先輩でもあります当協会大御所の高玉真光顧問には、朝一番の講演から閉会式まで、さらに夜の交流会までご参加頂き、最後に「大変良かったよ。」とお褒めの言葉を賜りました。心底感謝、感謝であります。



大会情景とご意見

口演発表



- 一人だけ頑張る、1職種が頑張る、それだけではやはり自宅復帰は難しい。多くの職種が関わることなので、見つめ直し連携する大切さを改めて感じました。(第6会場)
- 様々な老健の取り組みを見て、自分の施設にも生かしていきたい。(会場記載なし)

ポスター発表



- 会場の大きさが丁度よくポスターも見やすかった。
- 災害のときの発表が良かった。

ランチョンセミナー



- 現状を分かりやすく伝えていただきました。(第2会場)
- 眼剤の恐が良くわかり、代わりの方法、新薬などを学ぶことができ有意義でした。(第3会場)
- 認知症の重要なポイントについてでしたが、病気と内服薬の関係性、またケアの本質をいかに重点的に工夫していくか考えさせられました。(第6会場)

ワークショップ



- 専門職からの直接的な意見が聴けてよかったです。
- 時間が短くて残念だった。より具体的なディスカッションを希望します。

特別講演



- 身近な人の看取り。家族と全く同じ様にはいかないけれど、今ある状況、利用者にとって良いサービスの実施を心がけていかなければと痛感しました。

- 体験をもとに家族としての気持ち、施設職員としての取り組みを考える機会となりました。

展示ブース



- 低床ベッドや車椅子の自動ブレーキ、消臭マットクッションなど参考になりました。
- 介護関係商品の進化が見て取れた。

交流会



全体の雰囲気

- ガチガチとした雰囲気でなく、発言できる空気感があつてよかったです。
- 老健が活気に満ちていました。

今大会で良かった点

- 新しいシステムの取り組みや環境、コミュニケーションなどの工夫で利用者にプラスになる発表が多くだったので参考になる。
- 口演発表やランチョンセミナーがとても充実していた。地域に密着したサービスについて勉強になった。

今大会で悪かった点

- ワークショップは企画や内容的には良かったと思いますが、4事例発表後、他の形での質疑応答にならなかったのか?と思います。
- 口演のカテゴリをもっと増やして貰えればよかったと思う。

今大会は参考になりましたか?

- 多職種のレベルアップが重要課題だと思います。
- 連携が出来るといいと思う。共に働く方々が同じ思いになれるといい。

藤岡市老健鬼石



野球大会



当施設では施設内で野球大会を開催いたしました。昔懐かしい野球盤のゲームを拡大したような形で行い冬桜ジャイアンツとみかばタイガースの両チームに分かれ熱戦が展開されました。中には元高校球児もあり、野球未経験の女性の方も真剣にプレーをし、大いに盛り上がりを見せました。試合は点の取り合い、激しい攻防の末5対4で冬桜ジャイアンツの勝利となりました。敗れた利用者の方から「次は負けないぞ!」と闘志をみなぎらせる場面も…。利用者の皆さん意外な一面が見られ楽しく開催できました。



●〈北・中毛地区〉高橋久美子（陽光苑）
住所／〒371-0847 前橋市大友町3-26-8 TEL.027-253-3310
E-mail／youkouen@ronenbyo.or.jp

●〈東毛地区〉須山久美子（サンホープ笠懸）
住所／〒379-2313 みどり市笠懸町鹿2646-1 TEL.0277-76-1100
E-mail／sunhopekasakake@yahoo.co.jp

協会事務局 TEL.027-233-0350 FAX.027-233-0599
E-mail／gunmakenrouken@sunny.ocn.ne.jp
URL／http://www.gunma-roken.jp/

第25回

みてみてコーナー

「みてみて!私たちの施設こんなことやってるよ!」と名前の通りの「みてみてコーナー」。利用者様の作品から施設の行事、職員の行事だって何でも載せちゃいます。

ナーシングケア川内の杜



納涼祭



お昼：ランチビュッフェ&ドリンク飲み放題
会話を楽しむ方や、どの料理を食べるか迷ってしまう利用者様…笑顔×笑顔です。

午後：納涼祭のイベントは、慰問によるゆらゆらフラダンスショー、職員による川内AKB『フォーチュンクッキー♪』

作品展



世界に1つだけの
川内の杜オリジナルカルタ♪ 利用者様による大作です。利用者様から嬉しいお言葉を頂き、今後も、より良いサービス提供を目指します。

クリスマス会



心を込めて作ったプレゼントを持って、サンタクロースがやってきた♪ 職員によるハンドベル演奏にうっとり～♪

草笛の里水上

お花見



施設裏にある大きな満開の桜を見ながらのお花見! 春を感じた一日でした。

100歳のお誕生日



100歳を迎えた方のお誕生日会を行いました。入所・通所利用者、職員でお祝いをしました。利用者よりお祝いの言葉をかけていただき、ご本人様もしっかりと感謝の言葉でお礼を返され、大きな拍手が送されました。

運動会



クリスマス会



毎年運動会やクリスマス会に地元の中学生やこども園の皆さん参加してくださいます。元気いっぱいの子供達に負けじと、利用者も大きな声で手をたたいて応援したり、踊りに合わせて手を動かしたりと、とても楽しまれておりました。地域の方のご協力もあり利用者との交流が図れています。

（ひろば編集室）
「ひろば」は皆さん
の施設の情報を
お届けします。おまん
ちしておません。
お施設を思いつけ
り宣伝してみません
か？ご意見・ご感想
アピデアなども大募
集！郵送・メールど
ちらでもOKです。
原則として写真は
返却いたしません

原稿・作品
大募集

△これ知つてました？

ワンポイントアドバイス!!

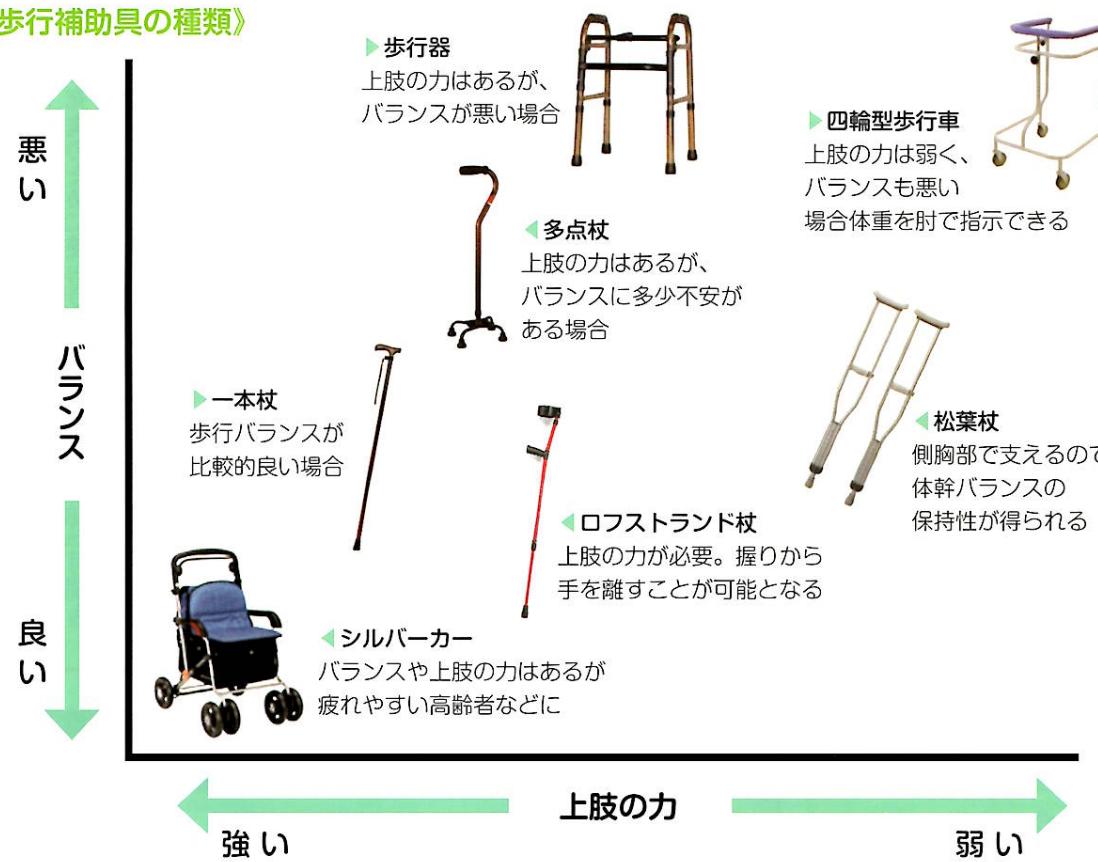
歩行補助具… 利用者様にとって適切なものを選ばないと逆効果になります。

介助が多い ▶ 体の力を使いきらない。筋力低下につながる。

介助が少ない ▶ 体に負担がかかる。うまく動けない。

補助具を選ぶ際は、使用の場所・用途に合わせて形を選び、高さなどをきちんとあわせることが大切です。高さなどが身体に合っていないと、余計に疲れたり、転倒の危険性がでてきます。また、機能が落ちないように補助具を使いこなすことも大切です。その点で専門家のアドバイスが有効です。

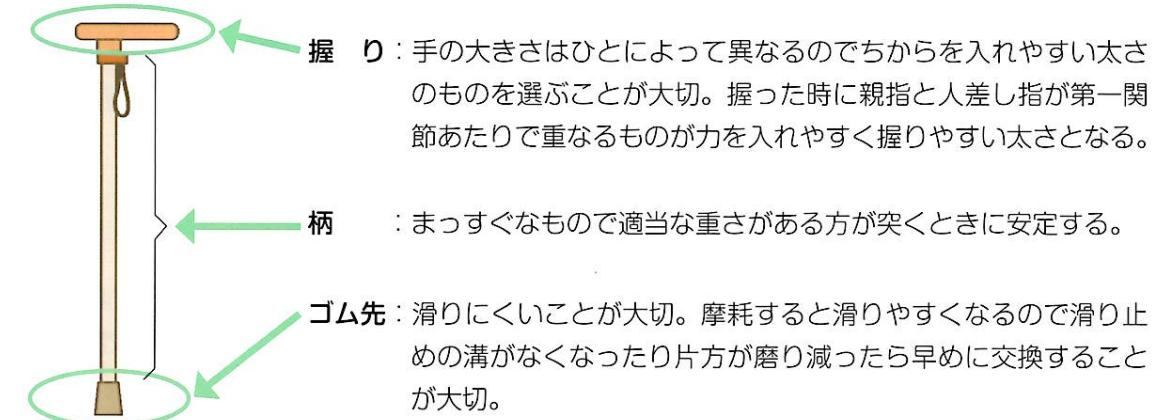
《歩行補助具の種類》



《歩行介助の注意点》

- ・歩行者のリズムを乱さないように心がける。
- ・悪い足側や後方へ転倒しやすいため介助者は悪い足側後方に立つ。
- ・転倒の危険性が高い場合は介助者の手を腋や腰の辺りに置き、転倒時介助者がしっかりと掴めるようにする。
- ・転倒の危険性が低い場合は、歩行者の上腕部に軽く手を添え転倒に備える。

《杖選びの基本》

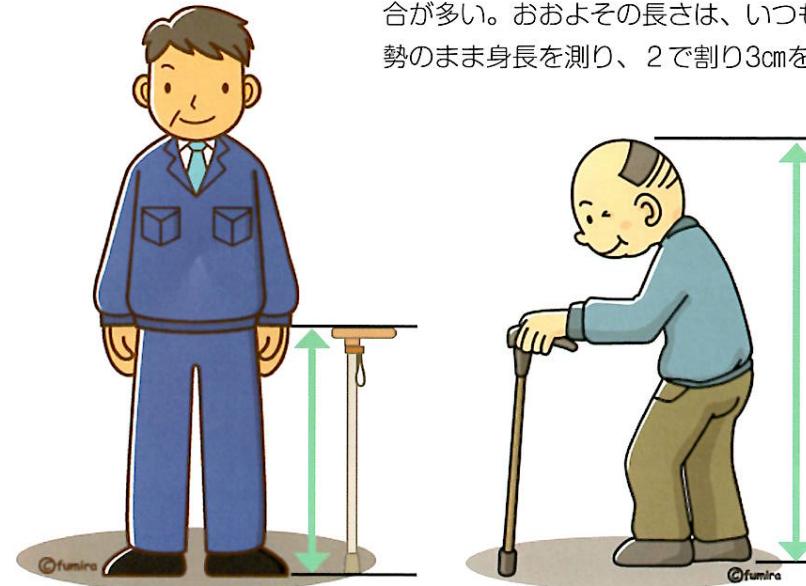


《持ち方》

杖は、悪い足と「反対側」の手で持つ。なぜかというと、悪い足にかかる体重を杖に少し持つてもらうためである。悪い足と同じ側で持つと支持面積が狭くなりバランスが悪くなり、転倒する危険性がある。

《長さの決め方》

握りの高さは、体重をかける時適度な位置にこないと使いにくいものである。いつも履いている靴を履き腕を下ろした立位姿勢で、杖を体側に垂直に立て手首の骨が出ている所が握りの位置の目安。歩行時、肘が30度位曲がる程度が良いとされている。又は、脇の腰骨の出っ張りから足元まで垂直に下した状態の長さ。腰や背中が曲がり、やや前傾姿勢の高齢者には2～3cm短めにするとよい場合が多い。おおよその長さは、いつも履いている靴を履き、前傾姿勢のまま身長を測り、2で割り3cmを加えた長さとなる。



《杖での歩き方》

- ・3動作歩行：杖 → 悪い足(杖と反対の足) → 良い足(杖と同側の足)の順番で歩く。
最も安全な歩き方だがスピードは遅くなる。
- ・2動作歩行：杖と悪い足を同時に → 良い足の順番で歩く。

ご家族のための介護保険情報 ~その11~

介護保険の「現実」とは

【理想と現実】

しばしば「理想と現実は違う」という言葉を耳にすることがあります。私自身、言つたり言われたりしたことがありますが、皆さまはいかがでしょうか？

その言葉が使われる場面は、「陰と陽」で分ければ陰の方を意味し、明暗ならば暗の方を意味することが大半です。それを踏まえると現在の介護保険は「理想と現実は違つから」と説明するしかない状況にあります。なぜなら、法令には理想的なことが記されていますが、いざそれを現実のものにしようとしても無理なことのほうがが多いからです。

無理な理由は明快で、「財源なきことは何事も行えない」という、きわめて現実的な壁が立ちはだかるからです。

【介護保険制度の財源】

介護保険の財源をざっくり示せば、満40歳以上の方々が支払う保険料と公費（国や自治体の費用）で、割合は半分ずつです。これは保険給付、つまり各種サービスが提供されることに要する費用についてのことです。制度運営に要する要

介護認定などの事務的経費は市町村が賄っています。社会保険である以上、保険料がベースとされているものの中に多くの公費がつぎ込まれています。公費といつてもすべてが税金ではありません。お金に色はついていませんから、公債（国債や地方債）費の分も含まれているでしょう。いずれにしても介護保険は公費に負う部分が大きく、それ無しには成り立たないという事実があります。

【消費税増税延期の影響】

経済状況が想定どおりならば消費税は今年の10月、10%に上がる予定でしたが、一年半先送りされたことは皆さまご存知のとおりです。また、増税分は社会保障の費用として使うことになつていただこうもご存知のことだと思います。

■協会行事予定

2月

6日(金) 看護・介護職員研修基礎講座
7日(土) 栄養担当職員研修会
13日(金) 医師研修会
18日(水) 代表委員会
25日(水) 臨時理事会

3月

11日(水) 事務連絡会議
18日(水) 臨時理事会
18日(水) 臨時総会

5月

11日(金) 西毛ブロック作品展
13日(水) 東毛ブロック作品展
13日(水) 北中毛ブロック作品展
13日(水)～15日(金)(案) 第1回施設大会運営委員会
15日(金) 通常理事会

21日(木) 第1回施設大会運営委員会
21日(木) 通常理事会

27日(水) 第2回施設大会運営委員会
11日(木) 臨時理事会
17日(水) 定時総会

6月

11日(木) 第2回施設大会運営委員会
17日(水) 臨時理事会
17日(水) 定時総会

10月
24日(土) 施設大会

あとがき

S

今年は雪が積もりませんように。編集委員が減ってしまい寂しい。。。誰か我ぞ!! という方いませんか?

T

立候補おまちしています。

協会・事務局コーナー